

マリ・セネガル国
橋梁整備計画予備調査
報告書

平成16年5月

独立行政法人国際協力機構

無償

J R

04 - 150

序文

日本国政府はマリ共和国、セネガル共和国政府の要請に基づき、両国の首都ダカール～バマコを結ぶ国際幹線道路のうち、サラヤ～キタ間の道路整備に必要とする橋梁建設計画にかかる予備調査を行うことを決定し、独立行政法人国際協力機構がその調査を実施いたしました。

当機構は、平成16年2月24日から4月8日まで予備調査団を現地に派遣いたしました。

この報告書が、今後予定されている基本設計調査の実施、その他関係者の参考として活用されれば幸いです。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成16年5月

独立行政法人国際協力機構
理事 松井 靖夫

対象国位置図



調査対象位置図



乾季は通行可能



乾季は通行可能



乾季は通行可能



乾季は通行可能



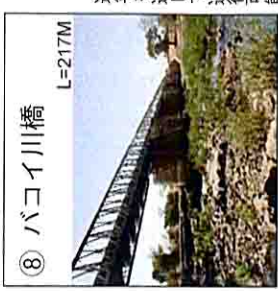
乾季は通行可能



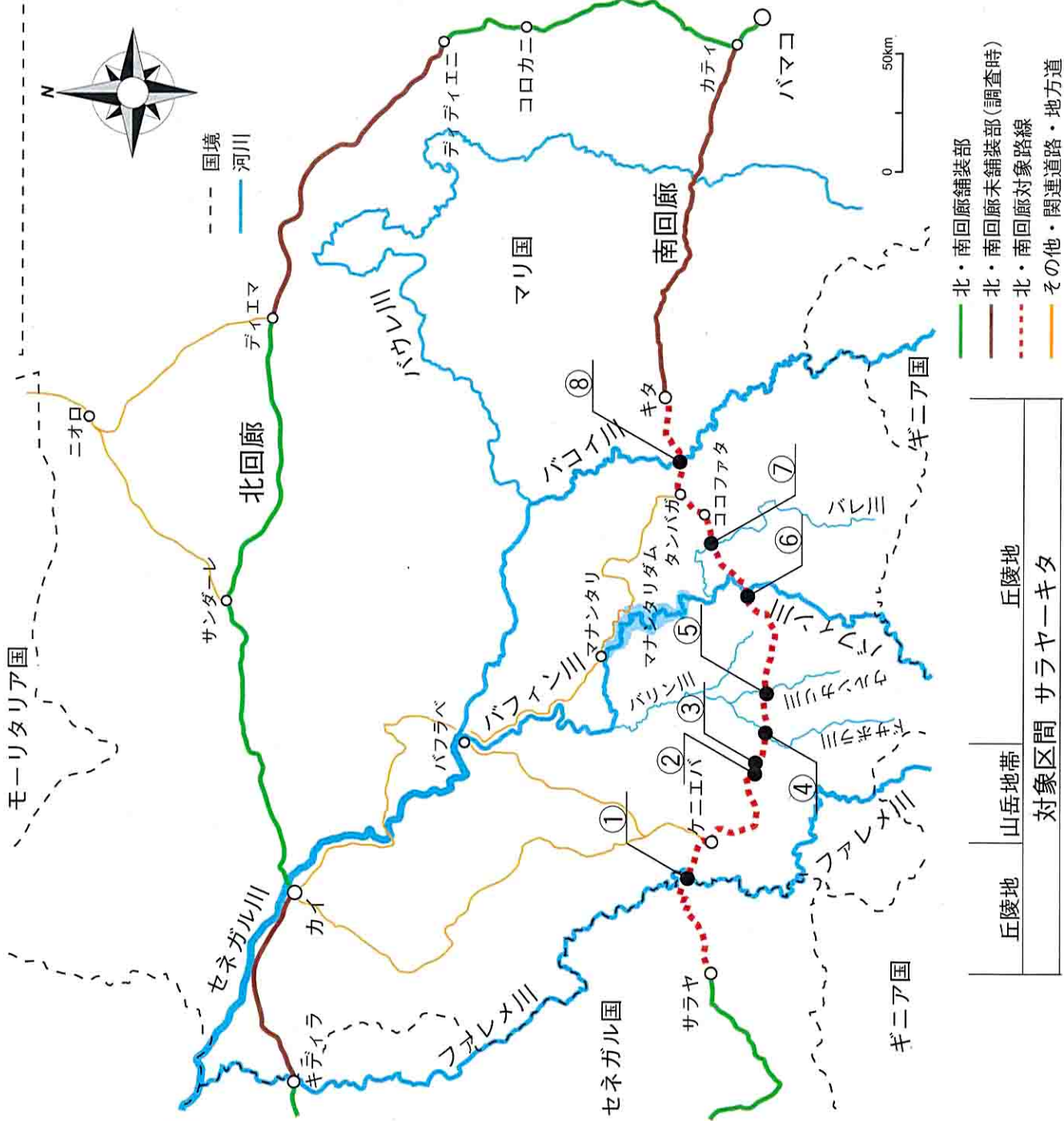
通年を通じて通行不可



乾季は通行可能



通年を通じて通行可能



北・南回廊舗装部	北・南回廊未舗装部(調査時)	北・南回廊対象路線	その他・関連道路・地方道
丘陵区	山岳地帯	丘陵地	対象区間 サラヤーキタ

※ 写真右上の数字は、要請書に示されていた数値(橋長)を参考値として転載したものである。